



学校だより

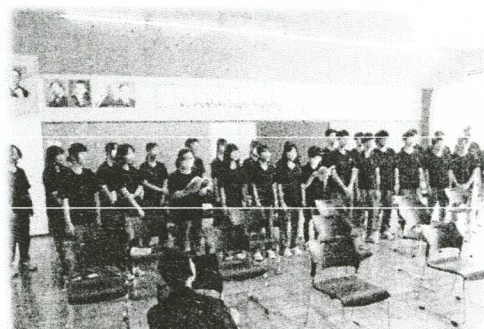
白樺の学舎

松本市立波田中学校 令和7年9月19日 NO.5

夏休みが明け、白樺祭に向けての準備が最盛期

まだまだ暑い日が続いていますが、9月26日27日に行われる第55回白樺祭に向けて準備が進んでいます。9月1日には25日前の全校生徒会があり、白樺祭に向けて、テーマソング発表、全校ダンスの紹介、笑顔ステージ・展示見学・スマイルスペースについての連絡、体育祭の種目・ルール発表、合唱祭についての連絡、白樺祭ポスターの選出についての連絡等があり、一気に白樺祭モードになっていきました。

クラスでは合唱祭に向けて、朝と帰りの学活で各クラスの合唱曲の練習が行われ、仲間と協力して合唱を創り上げています。今年度は、全校ダンスが予定されているため、昼休みに希望者が集まって練習したり、生徒会役員が作成した練習用動画を見ながらクラスで練習したりしています。残り1週間、準備を楽しみながら当日を迎えたいと思います。



学級が心をつなげてきれいなハーモニーを創っていきます



全校が「笑顔」になるために生徒会役員が企画した全校ダンスの様子

「総合的な学習の時間」に活かす職員探究研修



白山登頂プロジェクトは散策しながら田村堂から若澤寺跡まで歩きました



無人駅の淵東駅に、より多くの人々が降りてみたくなるような工夫を考えました

夏休み前から継続してきている職員の「探究」についての研修を夏休み中にも行いました。今回はフィールドワークを取り入れ、「問い」をもとにグループで実際に行き、調査・情報収集をしました。プロジェクトは以下の6つでした。

「白山登頂プロジェクト」

「上高地線にもっと魅力をもたせよう」

「波田の農作物や加工品を観光客にPRしてこう」

「え？あなた、京都の清水寺に行くのにあの清水寺を知らないの？」

「カブトムシサークル結成に向けて」

「ステーキを食べて波田のステキをみつけよう」

職員自らが「探究して学ぶ楽しさ」を感じました。生徒たちにも総合的な学習の時間で探究の楽しさを味わえるように研修を活かして参ります。